第２版

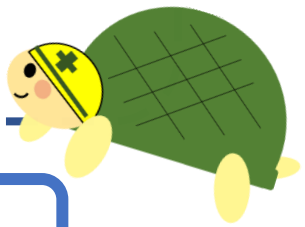
ペットの名前

ペットと飼い主のための防災手帳





ペットの写真を
貼ってね



飼い主のみなさんへ

災害は突然起こります。いざというときのために普段から備えておくことが大切です。この手帳にペットの情報をあらかじめ記入しておき、災害時にいつでも持ち出せるようにしましょう。

川越市

ペ　ッ　ト　の　写　真

ペットの特徴がわかる写真を
お貼りください。

飼い主とペットが一緒に写っている
写真をお貼りください。

写真を選ぶ際は、ペットの特徴がより
わかるものにしましょう。
また、飼い主さんと一緒の写真は
飼い主であることの証明にも役立つよ。



川越市マスコットキャラクター
ときも

ペットの個体情報①

名　　前	
種　　類	
色　/　柄	
性　　別	メス・オス
不妊・去勢手術	済　・　未
生年月日	年　　月　　日
体　　重	kg　・　　g
身体的特徴	
マイクロチップ ID No.	有　　・　　無
現在の健康状態	
既往歴	
必要な薬	
その他	

ペットの個体情報②

感染症予防対策	
	種類 年　月　日
	種類 年　月　日
	種類 年　月　日
	種類 年　月　日

ごはん（種類・回数・量）
敷材等（使用しているもの）
MEMO

種の性質	
性格	

ケージのレイアウト（非常時でも日常をできるだけ保つため）

連　絡　先

飼い主	氏　　名	
	住　　所	
	電 話 番 号	
	非常時（飼い主以外の預け先等）	
かかりつけ	動物病院名	
	住　　所	
	電 話 番 号	

【ペットが行方不明になったら】
ご自身で探すとともに、川越市保健所 食品・環境衛生課（049-227-5103）とお近くの警察署にすみやかに連絡しましょう。
また、見つかった場合は、発見の連絡もお願いします。

【災害情報に関して】
川越市では、災害情報を提供する手段として、防災行政無線の放送や防災情報メール配信サービス等を行なっております。
防災行政無線の放送内容については、電話応答サービス（049-229-3450）で確認することができます。
その他の災害情報の提供については本市ホームページをご確認ください。

ペットの避難用品リスト

動物種によって必要な避難用品が異なるため、
うちのコに合わせた避難用品リストを作りましょう！

優先１【命や健康にかかわるもの】

- □動物の安全が確保できるもの（ケージ等）
- □ケージ等を入れるためのバッグやカバー
- □逃走防止のための補助用具（ナスカン等）
- □普段から食べているフード・水、食器
  ※少なくとも５日分（できれば７日分以上）
- □普段使っている薬
- □トイレ用品
  （　　）
- □そうじ用品
  （　　）
- □寒さ・暑さ対策用品
  （　　）
- □ハーネス等（ウサギ・フェレット用）

優先２【情報】

- □この防災手帳（ペット自身や飼い主特定の情報等）
- □健康管理手帳（ワクチン、服薬等）

優先３【避難生活で必要なもの】

- □動物を移動するための用具（タオル・保定袋等）
- □ストレスを軽減させてあげるもの（お気に入りのおもちゃ・おやつ・かじり木等）
- □その他

ペットの同行避難について

川越市内の避難所であれば、どの避難所でもペットを連れて避難することができます。
※ケージ等で管理できず、特別な管理が必要な動物や人に危害を及ぼす可能性のある動物は、受け入れができない場合があります。

避難する場合には、必ずキャリーバッグやケージ等に入れて避難してください。
また、避難所には、ペット用の食料、備品等の備蓄はありませんので、飼養に必要なものは持参してください。
※特に小動物は犬・猫に比べ救援物資の確保は難しいです

川越市内の避難所については
右の二次元コードで確認できます。
なお、**全ての避難所が開設されるとは限りません**ので、開設状況は市のホームページ等でご確認の上、避難するようにしてください。

【避難所における注意事項】

避難所では様々な価値観を持つ方が共同生活を営むこと、感染症予防等を考慮し、居住スペースへのペットの持ち込みは原則として禁止し、ペットの専用スペースにおいて飼養してください。

ペットと同行避難をしてきた際には、避難者カードとともにペット登録台帳を避難所運営スタッフに提出してください。なお、ペット登録台帳は避難所にて配布します。

ペットの管理（給餌や排せつ物の処理等）は、飼い主自らが責任を持って行ってください。

普段から備えておきたいこと

災害が起きたとき、**ペットが安全に避難するためには、まずは飼い主の安全確保が大切です。**
そのために普段から以下のことを備えておきましょう。

●人が安全に避難できるために●

□本市ホームページや防災マップによる避難所の確認

□家具の固定、ガラスの飛散防止対策

□水槽やカゴの転倒防止、破損防止対策

（水槽にガラス飛散防止フィルムを貼ったり、逃走防止のため、カゴなどは開かないよう、カラビナ等をつけておくと安心です。）

□避難用品の準備

□家族間での連絡方法の確認

□ご近所との連携確認

●ペットが避難所で過ごすにあたり●

□日頃からケージやキャリーに入ることに慣らす

□周りの環境にパニックを起こさないように、視界や音を防ぐ物を事前に準備しておく

□温度管理に気を付けて持ち出し品を用意しておく

□必要なワクチン接種、寄生虫予防・駆除

□マイクロチップの装着により飼い主がわかるようにする

（一定以上の大きさの哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類に装着可能）